

2020年2月5日

～中信美術館～

「小嶋悠司展」開催について

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠・京都中央信用金庫 理事長）では、中信美術館において「小嶋悠司展」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1. 展覧会名** 「小嶋悠司展」
- 2. 展覧会内容** 創画会副理事長として活躍された日本画家小嶋悠司氏の回顧展です。氏は日本画の中に西洋画の画材を組み合わせるなどの技法により、日本画の枠を超えた荒々しい絵肌で、人間の存在の凝視をテーマとした重厚な作品を制作されました。本展では公開回数の少ない貴重な作品をはじめ、晩年の大作など30点余りを展示いたします。
- 3. 会 期** 2020年2月12日（水）～3月13日（金）
午前10時から午後5時（入館は午後4時45分まで） 月曜日休館
- 4. 会 場** 「中信美術館」
京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136番3
（京都府庁正門西約100メートル）
地下鉄/丸太町駅下車徒歩10分 市バス/堀川下立売下車徒歩2分
- 5. 入 場** 無料
- 6. 主催・協力等** 主催：公益財団法人 中信美術奨励基金
協力：カギムラ画廊、京都中央信用金庫
協賛イベント：京都ミュージアムロード、京都文化力プロジェクト

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部（Tel075-223-8385 FAX075-223-2563）
までお願い申し上げます。

(ご参考)

日本画家 小嶋 悠司 (こじま ゆうじ) 略歴

1944年京都生まれ。京都市立美術大学で石本正に師事。卒業後、文化庁在外研修員としてイタリアはフィレンツェに留学、西洋の絵画や彫刻を学んだ。1974年の創画会の結成に参加、以後副理事長を務めるなど活躍した。西洋の画材を取り入れた新たな技法で、これまでの日本画にはない荒々しい絵肌をもった重厚な作品を多数制作。第1回京都新聞日本画展大賞(1990年)、京都府文化賞功労賞(1997年)、京都市文化功労者(2009年)、芸術選奨文部科学大臣賞(2001年)などを受賞。京都市立芸術大学名誉教授として後進の育成にも尽力された。2016年ご逝去。享年72。